

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

未来に繋がるまちづくり委員会 基本方針（案）

未来に繋がるまちづくり委員会 委員長 久保 隆佳

1 昨今、新型コロナウイルス感染症の影響で、この佐賀の地でも各種スポーツを含むイベ
2 ントの開催も中止や縮小されている中、行政では地域再生の一つとしてスポーツ推進計画
3 が制定されており、スポーツを通じた各分野との連携・協働で地域活性化を図っておりま
4 す。また、佐賀城下栄の国まつりでは、年々温暖化による熱中症対策や参加者への安全確
5 保を課題とされております。一般社団法人佐賀青年会議所として、地域共生社会を実現し、
6 地域の課題解決に貢献することが必要です。

7 まずは、本年で50回目を迎える佐賀城下栄の国まつりに多くの方々に参加していただ
8 くために、関係団体と綿密に連携することで、節目の年にふさわしい事業の構築に尽力し
9 ます。そして、コロナ禍や課題がある中で佐賀城下栄の国まつりを通して未来への明るい
10 希望になるために、諸先輩が長きに亘り受け継いでこられたこのまつりをこれまで以上に
11 深く思い出に残る感動的なまつりへと昇華させることで、市民の皆様の活力につなげます。
12 さらに、大人から子どもまで幅広い世代にスポーツを通してのまちづくりを知ってもらう
13 ために、佐賀城下栄の国まつりの中でスポーツを安心して体験していただく場を提供する
14 ことで、新たな街づくりにつなげます。また、佐賀市が推進しているスポーツ振興の課題
15 を知って頂くために、事業を通して佐賀青年会議所メンバーが体験し学び市民へ発信する
16 ことで、スポーツに親しめる社会の実現につなげ地域の活性化の一助とします。そして、
17 九州地区野球大会も佐賀での開催が決まり、全力でプレーに集中してもらうために、設備
18 の整った野球場を提供することで、記憶に残る大会になるよう企画します。

19 行政や他団体、関係機関との連携を強化した運営に徹し、改めて佐賀の良さを知ってい
20 ただくとともに、新しい生活様式の中で、佐賀青年会議所メンバー一人ひとりが更に一丸
21 となって活動を展開し、現在（いま）を生き抜き次代へつないで参ります。

22 23 24 [事業計画]

- 25 1. 佐賀城下栄の国まつりの企画・運営（8月）
- 26 2. シニア総会の参加者支援（1月）
- 27 3. 例会の企画・運営（2月・7月）
- 28 4. 九州地区野球大会の企画・運営
- 29 5. 全国大会宇都宮大会参加者への支援（10月）
- 30 6. 会員拡大 拡大目標 委員会5名（通年）